

平成24年 2月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
357件 (-35件)	431人 (-43人)	3人 (+3人)	1,474件 (+23件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 5,166 (-236)	傷者 6,418 (-178)	死者 21 (-10)	死者全国ワースト 10位
区分	件数	傷者	死者
加古川市	280 (-52)	344 (-64)	3 (+3)
稲美町	42 (+9)	47 (+12)	0 (±0)
播磨町	35 (+8)	40 (+9)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝、夕の通勤通学時間帯をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約67%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会い頭で約59%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線及び加古川小野線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者	区 分	件数	死者
歩行者	39	38	1	2号	30	0
自転車	85	88	0	バイパス側道	9	0
原付	53	55	0	明姫幹線	27	1
自動二輪	18	18	0	八幡別府	17	0
子ども	16	16	0	加古川小野	13	1
高校生	18	19	0	高砂北条	8	0
高齢者	85	105	2	神戸加古川姫路	7	0
				明石高砂	5	0
				高砂加古川加西	3	0
				その他の	51	0
				市・町道	170	1
				私道・その他	17	0

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	58	124	47
死者	1	0	1

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	4	1.1%	5	0
2~4	6	1.7%	6	1
4~6	4	1.1%	5	0
6~8	53	14.8%	62	0
8~10	51	14.3%	55	1
10~12	46	12.9%	61	0
12~14	28	7.8%	31	0
14~16	39	10.9%	54	0
16~18	53	14.8%	57	0
18~20	43	12.0%	58	1
20~22	21	5.9%	25	0
22~24	9	2.5%	12	0
合計	357	—	431	3

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	9	2.5%
通行区分	9	2.5%
横断等禁止	14	3.9%
速度超過	6	1.7%
右左折方法	26	7.3%
優先通行妨害等	23	6.4%
歩行者妨害等	22	6.2%
徐行	14	3.9%
一時不停止	51	14.3%
安全運転義務	127	35.6%
その他	55	15.4%

違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	
車の直前直後横断	0	
飛び出し	1	0.3%
その他	0	

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	215	132	10

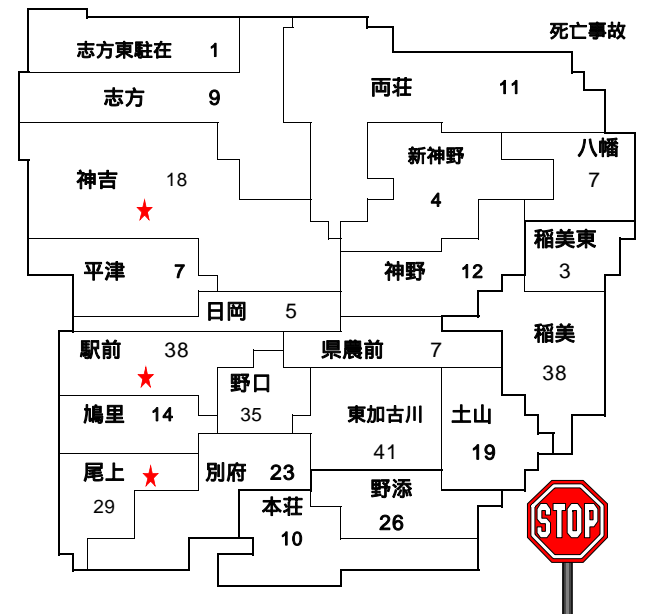
10 類型別

区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	25	7.0%	24	1
	その他	14	3.9%	14	0
自転車対車両	出会い頭	52	14.6%	54	0
	その他	31	8.7%	32	0
車両相互	追突	88	24.6%	126	1
	出会い頭	69	19.3%	93	0
	その他	56	15.7%	66	0
車両単独	22	6.2%	22	1	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	357	—	431	3	

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	254	85	8	10

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



平成24年交通安全スローガン

車にも 乗せようマナーと 思いやり (運転者)

自転車も 安全速度と 気配りを (歩行者・自転車利用者)

いそいそでも かならず かくにん みぎひだり (子ども)

加古川警察署 交通第一課